

様式6

入札監視委員会定例会議議事概要（物品等）

開催日及び場所	令和元年 7月26日（金）本部事務機構第二会議室	
委員 （敬称略）	委員長 山浦正井（社会福祉法人仙台市社会福祉協議会会長） 委員 三輪佳久（弁護士） 委員 手島貴弘（公認会計士・税理士）	
審議対象期間	平成30年10月 1日 ～ 平成31年 3月31日	
個別審議対象案件	4件／605件	（備考） 審議対象期間の総契約件数605件から、個別審議対象案件4件を抽出審議した。 回答は当該案件の担当者が行った。
一般競争入札方式	2件／403件	
総合評価方式	1件／ 7件	
最低価格方式	1件／396件	
指名競争入札方式	<del>          件</del>	
総合評価方式	<del>          件</del>	
最低価格方式	<del>          件</del>	
随意契約方式	2件／202件	
企画競争	1件／ 9件	
見積合せ	<del>          件</del>	
競争性のない随意契約	1件／193件	
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

別 紙

意見・質問	回 答
<p>1. 個別審議対象案件の抽出について (担当委員から説明) ・特になし</p>	
<p>2. 個別審議対象案件の審議</p> <p><u>(1) 一般競争入札方式(総合評価落札方式)</u></p> <p>【内視鏡手術システム 一式】</p> <p>・ 調達概要</p> <p>・ 他に想定していた機種について</p> <p>・ 入札しなかった業者の理由について</p>	<p>・ 本システムは、近年めざましく発展している胸腔鏡、腹腔鏡手術に用いる機器であり、本体、ビデオスコープ、モニター及びビデオレコーダー等から構成されている。 従来の開胸、開腹手術と比較して低侵襲、かつ整容性、安全性の点で優位性があり、より高精細で円滑な手術操作が可能であることから、本システムを調達し、環境整備を図るものである。</p> <p>・ 今回調達したメーカーの他に、ドイツの2社、アメリカの1社の製品を想定していた。</p> <p>・ 説明書交付者6者の内訳は、①リース業者が1者、②医療機器販売業者が3者、③医療機器製造業者が2者であった。 各者に確認したところ、①リース業者については、件名から応札可能か否か判断するために受領したが、リースに係る案件ではなかったことから応札を見送ったとのことであった。 ②医療機器販売業者3者のうち、応札しなかった2者については、共に眼科製品を扱う業者であり、扱いが可能な眼科の内視鏡製品ではないことから応札できないと判断したとのことであった。 ③医療機器製造業者2者については、1者が自社に仕様を満たす製品がなく対応が難しいとの判断で応札を見送り、残りの1者は仕様を確認するために説明書を受領したとのことであった。</p>

別 紙

意見・質問	回 答
<p>・開札から納入期限までの期間について</p> <p>・他の入札案件の対応で応札が困難というのは在庫の引き当てなどの関係か。</p> <p><u>(2) 一般競争入札方式 (最低価格落札方式)</u></p> <p>【医療用液化酸素 (日本薬局方外医薬品 純度 99.5%以上)】</p> <p>・調達概要</p> <p>・入札金額の推移について</p> <p>・入札の設定時間について</p> <p><u>(3) 随意契約方式 (企画競争)</u></p> <p>① 【First In Human 臨床試験実施に必要な非臨床安全性試験 (ラット慢性毒性) の企画及び実施】</p> <p>② 【First In Human 臨床試験実施に必要な非臨床試験の立案及び実施】</p>	<p>・製造から納入まで5ヶ月程度必要である。</p> <p>・そのとおりである。他の案件も抱えていると手が回らなくなるという恐れもあるため、見送ったとのことであった。</p> <p>・本契約は、病院にて酸素欠乏による諸症状の治療等に用いる液化酸素を調達するものである。本製品は、原料である空気から不純物を除き、残った酸素と窒素を凝縮点の差を利用して分離することで製造するものであり、診療に際しては気化させて使用する。</p> <p>・各社とも自社の参考見積額程度までは札を入れるが、それを下回ると追随しないようである。</p> <p>・基本的には1時間に設定している。</p>

別 紙

意見・質問	回 答
<p>・ 調達概要</p> <p>・ 評価結果について</p> <p>・ 両案件の一体性、連続性について</p> <p>・ 受託研究の委託元について</p> <p>(4) 随意契約方式（競争性のない随意契約）</p> <p>【(米) コヒレント社製 COMPex 102F KrF エキシマレーザー 一式】</p> <p>・ 調達概要</p>	<p>・ ①については、レビー小体病の根本治療薬 MF1 (FABP3 リガンド) の開発のため計画している First In Human 臨床試験に必要な非臨床毒性試験の一環として、ラットを用いた 2 週間反復投与毒性試験等を実施するものである。</p> <p>②については、アルツハイマー治療薬 TP-083 の開発のため計画している First In Human 臨床試験に必要な非臨床安全性試験の一環として、ラットに加えて、イヌ若しくはサルを用いた比較代謝試験等を実施するものである。</p> <p>・ ①については、A社及びB社より提案書の提出があり、A社が優れていたことが評価され採択に至ったものである。</p> <p>・ ②については、C社及びD社より提案書の提出があり、C社が優れていたことが評価され採択に至ったものである。</p> <p>・ ①と②は、開発対象治療薬が異なる別個の開発研究であるため、それぞれ契約を締結したものである。</p> <p>・ 日本医療研究開発機構 (AMED) からの受託研究である。</p> <p>・ 本学では、「トポロジカル機能界面の創出」に関する研究を行っており、新たなトポロジカル物質の探索、開発等を目指している。</p> <p>当該装置は、トポロジカル物質の薄膜化に供することを目的として調達した。</p>

